仲間の大切さ

私は、野球部でセカンドを守っています。

セカンドというポジションはつねに走っているのでとても体力を使います。しかし、野球部でセカンドを担当しているのは、私だけなので、都路中学校では、かえのきかない重要なポジションです。

私にとって、この前期前半、自分自身の体力作りが一番の課題でした。ランニングタイムや部活動のロードで何十キロも走り、体力作りに一生懸命取り組みました。辛い日もありましたが、1年生の頃と比べるとシャトルランの回数も20回増え、体力がついてきたのを感じます。

こうして前期前半の辛かった練習を思い出すと、いつも私を支えてくれたのは16人の仲間たちでした。

私は、小学校四年生からソフトボールを始めました。そこで今の十六人の仲間と一緒

に練習や大会に出場してきました。大会で勝った時は、全員で喜び合い、負けたときは、いっしょに悔し涙を流しました。仲間が苦しいときは、声を掛け合い、楽しいときは、いっしょに笑ってきました。

そして強い絆がつくれたと思います。そんな仲間といっしょなので辛い練習も乗り越えることができ、強い相手チームにも立ち向かうことができたと思います。

この仲間をこれからも大切にしたいです。